バ グ ダ ッド 日 誌 (4月26日)

〇アザーン(礼拝を呼びかける放送)

キャンプ・ヴィクトリーの周辺に沢山のモスクがある。イスラム教は毎日5回の礼拝を義務付けているのだが、礼拝の時刻になると礼拝を呼びかけるアザーンの放送が響く。

アザーンは、それぞれのモスクから聞えるのだが独特のリズムにのせて放送される。そのリズムは、時には「石焼き芋」(イシヤーキ・イモー)の様なリズムであったり、盆踊りのようなリズムであったりして、日本人にはチョット楽しく、癒される。

宗派間抗争の緊張感が高い中、いかにも平和的なアザーンは、我々がパグダッドに到着した時から変わらず流れている。特に金曜日はイスラム教の安息日で皆が礼拝に行くためモスクがライト・アップされ、またより大きなアザーンが流れて活気に満ちている。まるで今から盆踊りにでも行くような楽しい気分になる。

この楽しげなアザーンを聞きながら、宗派間の抗争が一日も早くおさまり、復興へ向けての確かな一歩を踏み出して欲しいと願っている。



バスラLO日々業務報告(4月26日1900)



	区分	内
1	警戒態勢	パスラ空港 (警戒態勢): 「
2	特記事項	(1)
3	本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集: (3) 定例会議への出席: 司令部朝・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議 (4) 業支隊長バスラ出張(指揮官会議参加)対応 (5) 空路輸送調整
4	明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議出席 (3) 空路輸送等調整
5	その他 (備考)	* R&R